

※採択となった請願・陳情は幕別町議会として意見書を関係機関に提出しています。
意見書・陳情書は要約してあります。

「アイヌ民族に関する総合的施策確立のための審議機関設置」に関する意見書

【採択】提出者＝社団法人北海道ウタリ協会幕別支部

北海道ウタリ協会は、アイヌ民族を国連でいう「先住民族」に相当することを認めるべきと日本政府に要望しているが、未だ認められていない。

平成 19 年 9 月には、国連総会で日本政府も賛成票を投じた「先住民族の権利に関する国連宣言」が圧倒的多数で採択された。

これを機に、アイヌ民族をこの宣言における対象と認め、アイヌ民族に係る総合的施策の確立を図るため、国内三者会議などの審議機関を設置するよう要望する。

地域医療の確保に関する意見書

【採択】提出者＝連合北海道幕別地区連合

自治体病院をはじめ全国の病院等では医師不足が顕著となり、診療科の偏在なども進行し、救急医療体制に支障が出るなど社会問題となっている。

医師、看護師等医療従事者の絶対数の不足は、過重労働を招き、環境の悪化に拍車をかけている。

総務省は、公立病院改革ガイドラインを示し、自治体病院の経営効率を目指すものとしている。

しかし、公立病院の経営悪化の原因は、診療報酬のマイナス改定や医師不足、少子高齢化、過疎化、自治体財政の悪化等、社会環境の変化が大きく影響しており、医師や看護師確保対策など基本的対策を講ずることなく財政効率化ありきの経営改革のみを急げば、地域医療の崩壊を招くことになる。

地域医療は住民にとってなくてはならない地域社会の基盤であり、自治体だけでなく国の政策として対策するよう要望する。

保険業法の制度と運用を見直し、自主的な共済の保険業法の適用除外を求める意見書

【採択】提出者＝帯広民主商工会共済会・帯広民主商工会

保険業法の改正は、消費者保護を目的にマルチ共済を規制するという当初の趣旨から逸脱し、策定と政省令の作成の段階で規制対象が拡大され、自主共済についても、保険会社に準じた規制がされることになり、障がい者団体を初めとする各団体が、健全に運営してきた共済制度が存続の危機に追い込まれ、制度の廃止を決めた組織も出ている。

自主的に健全に運営されてきた自主共済は、利益を上げることが目的とした保険業とは全く違い、自主共済を強制的に会社化しなければ運営できないようにし、保険会社と同列にした様々な規制と負担を押し付けることになれば、多くの自主共済が存続不可能となり、契約者保護、消費者保護を目的とした法改正の趣旨にも反することになることから、速やかに見直しを図るよう要望する。

「道路の中期計画」の推進に関する意見書

【採択】提出者＝北海道町村議会議長会

国が策定中の、平成 20 年度以降 10 年間の具体的な道路整備を示す中期計画の中で、高規格幹線道路を早期にネットワークとして機能させることや、道路の管理、防災・防雪対策や交通事故対策の推進、橋梁などの道路施設の計画的な補修・更新と適切な維持管理の実施などが盛り込まれた。

北海道では、高規格幹線道路など主要幹線道路のネットワーク形成をはじめ、防災対策や救急医療など生活道路の確保の面で、まだまだ道路の整備は不十分であり、除雪などの維持管理業務や、今後老朽化を迎える橋梁などの維持更新費用の増大が見込まれている。

このような中、道内地方公共団体では、毎年、道路特定財源のほか多くの一般財源を投入し、道路の整備や維持管理を行っており、その必要額が確保され中期計画が着実に推進されるよう国に対し強く要請する。

北海道立幕別高等学校の振興・発展に向けた支援を求める要望意見書

【原案可決】提出者＝北海道幕別高等学校教育振興会

北海道教育委員会は、1 学年 4～8 学級を望ましい学校規模として再編するとした配置計画を示している。十勝学区の中学校卒業生数は、年々減少しており、幕別高等学校の存続にも大きな影響を与えるものと推察する。このような厳しい状況を踏まえ、幕別町では、行政はもとより幕別高等学校 P T A、幕別高等学校同窓会、幕別町商工会など教育関係団体や経済団体を含めた組織で構成する「魅力的な幕別高等学校をめざすための懇談会」を平成 18 年度に設立し、学校の発展に向けた提言を行ってきた。さらに、同年に設立した北海道幕別高等学校教育振興会が中心となり、生徒一人一人を大切にしたい特色ある授業や独居老人世帯の除雪活動に熱心に取り組む生徒の姿を「幕高ニュース」等を通して公区から幕別市街全世帯に周知するなど、素晴らしい学校であることを啓蒙してきた。このような活動の結果、平成 20 年には地元からの入学者数も大幅に増加し、十勝管内で唯一町村合併を果たし、新たなまちづくりに取り組んでいる町民にとっては大変心強いものがあると認識している。少子化の影響もあり、高校の再編は止むを得ない面があるものの、今後の再編においては、十分に配慮するよう要望する。